

令和7年度 下半期

中津川市病院事業会計 業務状況説明書

(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

目 次

1. 令和7年度下半期業務状況説明書 (国民健康保険坂下診療所・坂下老人保健施設)	
下半期の状況	2 頁
下半期の概況	3 頁
2. 令和8年度予算の概況及び経営方針 (国民健康保険坂下診療所・坂下老人保健施設)	
事業経営方針	5 頁
予算及び業務量	6 頁

令和7年度下半期の状況

国民健康保険坂下診療所

令和7年度下半期の状況は、延べ外来患者数は18,417人（1日あたり156.1人）でした。これを前年度下半期と比較すると、1日あたりでは、8.0人の減少となりました。

医業収支の状況は、医業収益200,642千円（前年度比95.5%）、医業費用348,570千円（前年度比103.1%）で、医業損失は147,928千円（前年度比115.6%）でした。経常収支の状況は、医業外収益244,164千円（前年度比102.3%）、医業外費用56,456千円（前年度比96.2%）、訪問看護ステーション事業収益21,572千円（前年度比84.8%）、訪問看護ステーション事業費用31,477千円（前年度比99.3%）となりました。この結果、下半期の経常利益が29,875千円（前年度比65.5%）発生しました。

上半期の経常収支において35,916千円の経常損失が生じたので、下半期と合わせて6,041千円（前年度比131.4%）の経常損失が発生しました。令和7年度においては赤字補てんのため234,400千円の特別繰入がありましたので、修学資金返済免除による特別損失4,410千円を加えると、10,451千円の純損失が見込まれます。

坂下老人保健施設

令和7年度下半期の状況は、延べ入所者で11,039人（1日あたり60.7人）、ベッド利用率75.8%でした。これを前年度下半期と比較すると、8.9ポイントの増となりました。延べ通所者数としましては161人（1日あたり2.5人）となり、1日あたりの人数は前年度下半期と比較すると、0.3人の増となりました。

収入及び支出の状況は、事業収益233,057千円（前年度比90.8%）、事業費用は、245,303千円（前年度比111.7%）となりました。この結果下半期におきましては、12,246千円の経常損失が発生しました。

上半期の経常収支において9,349千円の経常損失が生じたので、下半期と合わせると21,595千円の経常損失が発生しました。

なお、令和7年度においては赤字補てんのため90,000千円の特別繰入を受けております。

令和7年度（下半期）の概況
国民健康保険坂下診療所

1患者利用状況

単位：人

区 分	下半期	月平均延数	一日平均数
入 院	0	0.0	0.0
外 来	18,417	3,070	156.1
合 計	18,417	3,070	156.1

2診療収入状況

単位：千円

単位：円

区 分	下半期収入	月平均収入	一人一日あたり 診療収入
入 院	0	0.0	0
外 来	191,482	31,914	10,397
合 計	191,482	31,914	*****

3経理の状況

収益的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
事業収益	466,378	事業費用	440,913
医業収益	200,642	医業費用	348,570
医業外収益	244,164	医業外費用	56,456
訪問看護ステーション事業収益	21,572	訪問看護ステーション事業費用	31,477
		特別損失	4,410

資本的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
資本的収入	4,317	資本的支出	193,909
出資金	4,317	建設改良費	38,729
		企業債償還金	155,180

令和7年度（下半期）の概況
坂下老人保健施設

1利用状況

単位：人

区 分	下半期	月平均延数	一日平均数
入 所	11,039	1,839.8	60.7
通 所	141	23.5	2.2
介護予防通所	20	3.3	0.3
合 計	11,200	1,866.7	63.2

2収入状況

単位：千円

単位：円

区 分	下半期収入	月平均収入	一人一日あたり 診療収入
入 所	137,206	22,868	12,429
通 所	1,279	213	9,071
介護予防通所	115	19	5,750
合 計	138,600	23,100	*****

3経理の状況

収益的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
事業収益	233,057	事業費用	245,303
老人保健施設事業収益	233,057	老人保健施設事業費用	245,303

令和 8 年度 中津川市国民健康保険坂下診療所事業経営方針

地域のみなさまが安心して医療を受けられるかかりつけ医療機関としての医療提供体制の確保をし、次の項目に取り組みます。

1. 中津川市民病院との役割分担を進め、「やさか地区」の一次医療を担う
2. 在宅医療や訪問看護を積極的に推進し、患者サービス等の向上により利用者の増加を図る
3. 「やさか地域」における地域包括医療ケアの推進

令和 8 年度 中津川市坂下老人保健施設事業経営方針

地域のニーズに応え、介護を必要とする高齢者の自立を支援し開かれた施設を目指すと共に、収支の改善に向け次の項目に取り組みます。

1. 入所率の向上
2. 職員の専門性を活かし、一人ひとりに合ったケアの展開による利用者の増加

令和8年度予算及び業務量
国民健康保険坂下診療所

1患者利用予定

単位：人

区 分	年度間	月平均延数	一日平均数
入 院	365	30.4	1.0
外 来	38,560	3,213.3	160.0
合 計	38,925	3,243.8	161.0

2診療収入予定

単位：千円

単位：円

区 分	年度間収入	月平均収入	一人一日あたり 診療収入
入 院	4,380	365	12,000
外 来	391,384	32,615	10,150
合 計	395,764	32,980	*****

3経理の予定

収益的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
病院事業収益	538,609	病院事業費用	868,567
医業収益	411,923	医業費用	777,109
医業外収益	75,150	医業外費用	34,622
訪問看護ステーション事業収益	51,536	訪問看護ステーション事業費用	51,536
		予備費	500
		特別損失	4,800

資本的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
資本的収入	287,979	資本的支出	399,216
出資金	204,378	建設改良費	85,353
企業債	83,600	企業債償還金	313,863
貸付金返済金	1		

令和8年度予算及び業務量
坂下老人保健施設

1利用予定

単位：人

区 分	年度間	月平均延数	一日平均数
入 所	23,725	1,977.1	65.0
通 所	764	63.7	4.0
介護予防通所	60	5.0	0.3
合 計	24,549	2,045.7	69.3

2収入予定

単位：千円

単位：円

区 分	年度間収入	月平均収入	一人一日あたり 診療収入
入 所	309,593	25,799	13,049
通 所	7,258	605	9,500
介護予防通所	2,100	175	35,000
合 計	318,951	26,579	*****

3経理の予定

収益的収支

単位：千円

区 分	金 額	区 分	金 額
病院事業収益	331,292	病院事業費用	494,508
老人保健施設事業収益	331,292	老人保健施設事業費用	494,508